

JR 西日本、ファーム・アライアンス・マネジメントと業務提携！

～国際認証取得のサポートを通じた農業発展による地域活性化を目指して～

南都銀行（頭取 橋本 隆史）は、農業の発展による地域活性化を目的に、西日本旅客鉄道株式会社（社長 来島 達夫 氏）（以下、JR西日本）、JR西日本が資本参加している株式会社ファーム・アライアンス・マネジメント（代表取締役 松本 武 氏）（以下、ファームアライアンス）と「業務協力に関する協定書」を締結しましたのでお知らせいたします。

業務提携の概要は以下のとおりです。

1. 本協定の目的

政府は、国産農産物の輸出増や国内での販路拡大に向け、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とし、生産現場における国際水準のGAP（農業生産工程管理）の実施及び認証取得の拡大による国産農産物の国際競争力強化を目指しています。

当行は、中期経営計画「活力創造プランⅡ～変革と挑戦～」において、地域活性化の取組みの一つとして「農業活性化の支援」を施策に盛り込んでおり、地方創生の観点から国際認証グローバルGAPの普及拡大を契機とした農業支援による地域経済の活性化を目指します。

JR西日本グループは、「JR西日本グループ中期経営計画2017」において「地域共生企業」となることを目指し、平成26年4月、国際認証グローバルGAPの取得支援とそれらの農産物の流通ルートへの提供を行うファームアライアンスへ資本参加し、同社事業の普及に取り組んでおります。

今後3社が連携し、当行取引先のグローバルGAP^(※)取得のサポートを通じた農業発展による地域活性化を目指します。

〔※ グローバルGAP
欧州を中心に世界100カ国以上で実践されているGAP（Good Agricultural Practice 適正農業規範）の世界基準。食品や労働環境の安全、地球環境の保全を目的とし、農業生産工程が正確に実施、記録されていることを証明するもの。〕

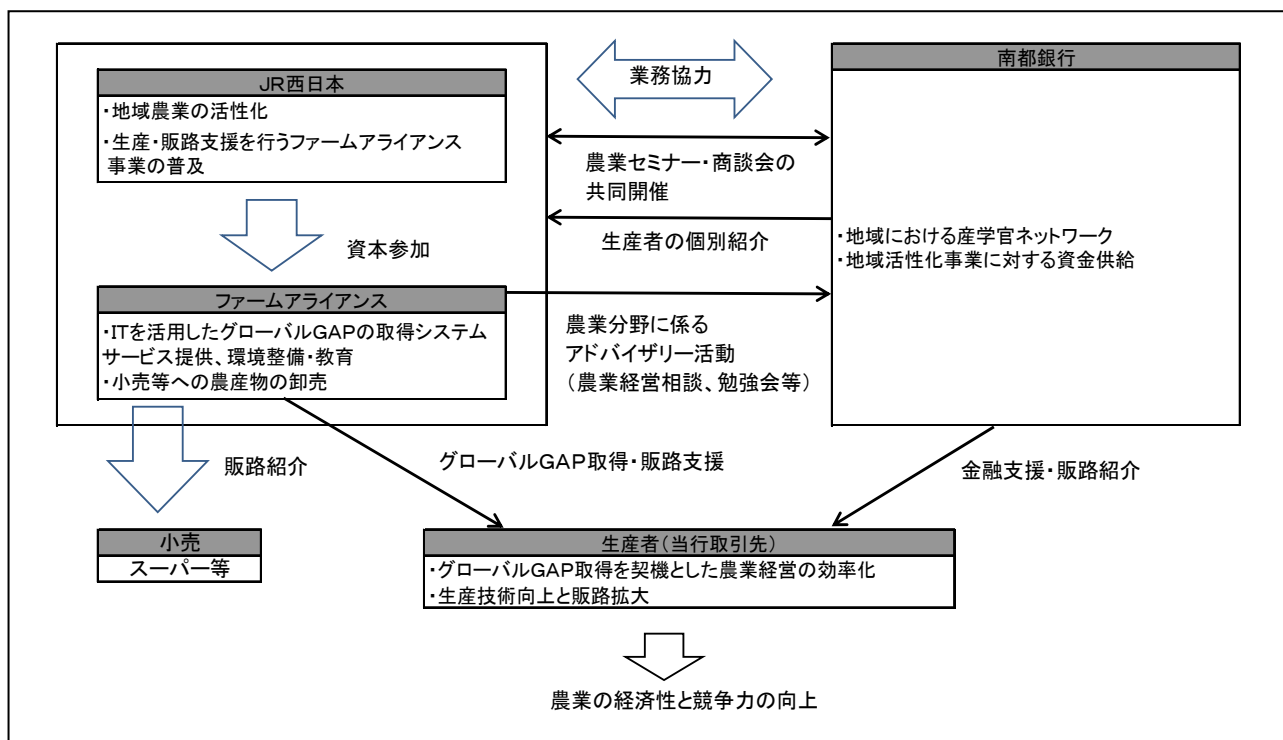
2. 主な業務協力事業

- ・国際認証グローバルGAPの普及、農業の生産性向上を目的とした農業セミナー・商談会の共同開催
- ・生産者等への販路紹介
- ・農業への新規参入や農業経営の相談等、生産者支援に関する連携

【本件に関するお問合せ先】 法人営業部 バリュースタイルグループ うすむら くだら しみず 上村・百済・清水 TEL 0742-27-1558

<ご参考>

【業務協カイメージ図】



【各社の概要】（平成 29 年 9 月 12 日時点）

1. 南都銀行

商号	株式会社 南都銀行
所在地	奈良県奈良市橋本町 16 番地
代表者	取締役頭取 橋本 隆史
資本金	379 億 2,415 万円
設立年月	昭和 9 年 6 月 1 日
主な事業内容	銀行業

2. JR西日本

商号	西日本旅客鉄道 株式会社
所在地	大阪府大阪市北区芝田 2-4-24
代表者	代表取締役社長 来島 達夫
資本金	1,000 億円
設立年月	昭和 62 年 4 月
主な事業内容	運輸業、流通業、不動産業、その他

3. ファームアライアンス

商号	株式会社 ファーム・アライアンス・マネジメント
所在地	東京都千代田区九段南 3 丁目 4 番 5 号
代表者	代表取締役 松本 武
資本金	9,375 百万円
設立年月	平成 24 年 3 月
主な事業内容	国際認証グローバルGAP取得支援 生産情報管理システムのサービスの供与 小売等への農産物の卸売